

保護者の皆さまへ

吹田市立古江台小学校  
校長 今枝 かおり

## 令和元年度 全国学力・学習状況調査の分析について

朝夕めっきり寒くなりましたが、保護者の皆様には、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。また、平素は、本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も6年生を対象として「令和元年度全国学力・学習状況調査」を実施し、9月に個人ごとの結果をお返ししました。また吹田市でも、今回実施した調査結果の概要を吹田市のホームページを通じて公表しております。この調査は、小学校の最終学年のみを対象とした調査であり、教科も国語と算数に限られ、測定されたものは学力の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。そのことをまず踏まえつつ、調査によって得られた課題を明らかにし、その改善に全力を注ぐことが、調査本来のねらいであると考えています。

対象となった6年生には、よりきめ細やかな指導ができるよう取り組みを進めるとともに、学校全体として課題に応じた学力向上につながる具体的な指導法の工夫改善も図ってまいります。各ご家庭におかれましても、以下の分析結果をもとに、今後の家庭学習の指針として、参考にしていただきますようお願いいたします。

### 1. 教科に関する調査の分析

#### ●国語《概要》

- ◎関心・意欲・態度に関する問題・・・・・・・・・・全国値を上回っている。
- ◎話すこと・聞くことに関する問題・・・・・・・・・・全国値を上回っている。
- ◎書くことに関する問題・・・・・・・・・・全国値を上回っている。
- ◎読むことに関する問題・・・・・・・・・・全国値を上回っている。
- ◎言語についての知識・理解・技能に関する問題・・・全国値を上回っている。

#### ●国語《各領域における成果と課題》

##### 話すこと・聞くこと

- ・「話し手の意図をとらえながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をする」ことは、よくできている。
- ・「話し手の意図をとらえながら聞き、自分の考えをまとめる」ことは、全国値を上回っているものの、正答率が低く課題がある。

##### 書くこと

- ・「図表やグラフなどを用いた目的をとらえる」ことは、概ねできている。
- ・「目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く」ことは、全国値を上回っているものの、正答率が低く課題がある。

##### 読むこと

- ・「目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む」ことは、よくできている。

##### 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

- ・「ことわざを理解して、自分の表現に用いる」ことは、概ねできている。
- ・「漢字を文の中で正しく使う」ことは、全国値を上回っているものの、正答率が低く課題がある。

## ☆国語科における今後の指導改善点について

全体的には、すべての設問において全国値を上回り、良い結果でした。

「話すこと・聞くこと」においては、話し手の意図をとらえながら聞き、自分の考えをまとめることについての指導を行いたいと考えます。相手の意図をとらえながら聞くとは、例えば、伝えようとしていることは何か、自分の考えとの共通点や相違点は何かなどを考えて聞くことです。話し手に対して主体的に向き合うことで、自分の考えをまとめていくことができると考えます。また、ニュースや新聞などの身の回りにある情報に目を向け、自分はどうとらえたのかを話し合う学習も大切だと考えます。

「書くこと」においては、文の構成や接続語の役割を理解し、一定の条件のある文や文章を書く指導を丁寧に行います。適切な接続語を用いることで、表現が豊かになることを実感できると考えます。また6年間で系統立てて、文の特徴や表現の違いに着目して様々な種類の文章を読んだり書いたりして参ります。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関すること」においては、漢字の意味を理解して、文の中で使うことを意識できるように指導する必要があります。辞書を使って漢字の読みや意味を調べる習慣をつけさせたいと思います。

### ●算数《概要》

- ◎数と計算に関する問題・・・・・・・・全国値を上回っている。
- ◎量と測定に関する問題・・・・・・・・全国値を上回っている。
- ◎図形に関する問題・・・・・・・・全国値を上回っている。
- ◎数量関係に関する問題・・・・・・・・全国値を上回っている。

### ●算数《各領域における成果と課題》

#### 数と計算

- ・「減法に関して成り立つ性質を基にした計算の仕方を解釈し、適用する」ことは、よくできている。
- ・「計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述する」ことは、全国値を上回っているものの、正答率が低く課題がある。

#### 量と測定

- ・「単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断する」ことは、概ねできている。
- ・「図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述する」ことは、全国値を上回っているものの、正答率が低く課題がある。

#### 図形

- ・「台形について理解する」「図形の性質や構成要素に着目し、ほかの図形を構成する」ことは、どちらもよくできている。

#### 数量関係

- ・「棒グラフから資料の特徴や傾向を読み取る」ことは、大変よくできている。
- ・「資料の特徴や傾向を関連付けて、一人当たりの水の使用量の増減を判断し、その理由を記述する」ことは、全国値を上回っているものの、正答率が低く課題がある。

## ☆算数科における今後の指導改善点について

全体的には、すべての設問において全国値を上回り、良い結果でした。

「数と計算」においては、計算の仕方を覚えて習熟に力を入れるだけでなく、図や数式、言葉などの一定の条件を基にして考え方を説明したり文に表したりする機会を増やしていきます。また、計算のきまりを使って考え、その良さがわかる問題に取り組みたいと考えます。

「量と測定」においても、考え方を筋道立てて説明したり、その説明を順序立てて書いたりする活動を大切にしたいです。

「図形」においては、日頃から、問題の文章や図形に考えの手立てとなるような書き込みをして、問題を多様に見たりとらえたりすることを意識できるようにします。

「数量関係」においては、文章だけでなく、図・グラフ・表なども含んだ活用問題に取り組み、複数の資料を読んで考える場面を増やしていきます。また日常生活に目を向け、問題場면을自ら見出していくことも大切だと考えます。

## 2. 学習状況に関する調査の傾向

〈当てはまる〉 〈どちらかといえば、当てはまる〉 と回答

主な質問事項	全国値	
	上回っている	○やや 下回っている ●下回っている
朝食を毎日食べている。		○
毎日、同じくらいの時刻に寝たり起きたりしている。		●
自分には、良いところがあると思う。	○	
家の人（兄弟姉妹を除く）と学校の出来事について話をする。	○	
将来の夢や目標を持っている。	○	
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。		○
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。	○	
学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある。		●
学校に行くのは楽しい。		○
人が困っているときは、進んで助けている。		●
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	○	
人の役に立つ人間になりたい。		○
家で、自分で計画を立てて勉強をしている。	○	
学校の授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれぐらいの時間、勉強をしている。	3時間以上が1番多い	
学校の授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれぐらいの時間、読書をしている。	30分以上1時間未満が1番多い	
昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれぐらい行く。	「ほとんど、全くいかない」 「年に数回」が1番多い	

今、住んでいる地域の行事に参加している。		●
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。		○
外国の人と友だちになったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたい。		○
日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたい。		●
授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている。		●
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。		○
5年までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。		●
5年までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していた。		●
国語に関して、「勉強は好き」「授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う」「学習したことを、普段の生活の中で、話したり書いたりしている」		○
国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組み立てを工夫している。		○
算数に関して、「勉強は好き」「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」「学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える」	○	
算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思うか。		○
算数の問題の解き方がわからないときは、諦めずにいろいろな方法を考える。		○
算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いている。		○

### 3. 成果と今後の取り組み

今回の学力・学習状況調査において、本校6年生児童は、国語、算数ともに全国値を大きく上回る結果でした。これは、児童の日頃からのがんばりの結果であることはもちろんですが、保護者の皆様が、各家庭での学習環境作りに日々留意して下さっていることが大きく関わっていると考えています。また、本校が取り組んでいる「伝え合う力」を育てるための指導の工夫、基礎・基本の定着をはかるための算数科における少人数指導、朝の学習や読書タイムなどの成果とも考えています。

今後は、学習面では、日ごろの学びで得た知識・理解を自分の考えとしてとらえなおし、相手に発信、表現する活動にさらに取り組んでいきたいと思えます。また、教育活動全体において人とのかかわりを大事に考え、互いを認め合い、共に学び合う場面を作り、安心して学校生活を送ることができる関係を育んでいきたいと思えます。

ご家庭におきましては、引き続き児童に安定した学習環境と健康的な生活リズムを作っていただくとともに、テレビや新聞と一緒に見て時事問題を話題にしたり、地域の活動やボランティアに参加したりする等、社会参画の意識を高めていただきますよう、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。